



「自主・実践・友愛」

令和6年8月30日

第10号

# 野っ中 だより



## 2学期開始



41日間の夏休みが終わりました。本日の2学期始業日には、たくさんの笑顔とともに登校した生徒が、仲間と談笑したり真剣な表情で授業に臨む姿が多く見られました。2学期は学校行事で子供たちが活躍し、成長するきっかけを掴む場面が多くなります。ひとつひとつの行事でつけて欲しい力を子供たちに丁寧に説明し、子供たち自身が主体的な学びにつなげていく事が出来るように教育活動を行ってまいります。

### 環境整備

8/24(土)早朝にPTAの環境美化清掃が行われました。とてもたくさんの保護者の方や生徒のみなさんの参加により、夏の間伸び盛りとなっていた雑草を刈り取り、グラウンドの側溝もとてもきれいにさせていただきました。体育の授業や部活動、そして運動会が安全に気持ちよく実施出来ます。ありがとうございました。

また、校舎内の照明器具がLEDとなりました。これまで日当たりが悪く薄暗かった一部の廊下や教室もとても明るくなっています。それと合わせて廊下のワックスかけを行いましたので、より一層廊下は明るくピッカピカの状態です。子供たちが気持ちよく2学期を迎えられたことに感謝の思いでいっぱいです。



### 自分で考え、判断し、行動する力

みなさんが学校で学んでいることは、自分自身の生活や実際の社会で生かしていく事がとても大切になってきます。

普通の授業や教室で、いつもの仲間と出来ていることを、他の場所や他の仲間と一緒に出来るかどうか？を試すチャンスが、2学期にはたくさんあります。

主体的に考え、どんな行動を取ればよいのか？を判断し体現してみてください。



夏休みにさらに高めて欲しい力として「**自分で考え判断し、行動する**」ことを前回の学校だよりに書きました。41日間の長い夏休みの中で意識出来た事がたくさんあったと思います。その**主体性**や**判断力**そして、正しい判断に基づいた**行動力**を今日からの学校生活でもたくさん発揮されることを楽しみにしています。

北信越5県で開催された全国中学校体育大会「全中」に、多くの先生方とともにたくさんの生徒のみなさんが生徒役員として競技運営に携わってくれました。競技運営から帰ってきたある生徒に「全中楽しかったですか」と聞くと、満面の笑みを浮かべて「めっちゃ楽しかったです」と答えてくれました。普段観ることの出来ない、同年代の全国トップレベルの競技力を肌で感じる事が出来て、とても大きな刺激を受けたようでした。そんな野っ中の生徒役員の態度や働きが、とても素晴らしかったと他の学校の先生方から聞きました。次のことを考えて、自ら動く姿がとても素敵でしたとのこと。まさしく「**自分で考え、判断し、行動する力**」の体現ですね。

